

令和7年度学校経営計画書

学校名 三次市立甲奴小学校
校長名 正平 浩 運

I 学校の状況

学級数	8	児童・生徒数	75	教職員数	15
メールアドレス	kohnu-e@school.miyoshi.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	www.school.hiroshima.jp/elementary/konu/				

II 学校教育目標

学校教育目標	「文武両道」 すすんで きたえ みがき のびる ～ 社会の変化に対応できる心豊かでたくましい子供の育成 ～ めざす子供像 「文武両道を目指す子供」 ○ 自分が好き …夢や目標を持ち、自ら進んで最後までねばりつよくやりぬく子供 ○ 友だちが好き…友だちのよさを見つけ、自ら進んで一緒に働き、遊び、学ぶ子供 ○ 甲奴が好き …身の回りに目を向け、地域や地域の方から学び、自ら進んで表現できる子供 甲奴中学校区小中一貫教育のめざす子供像 「ふるさと甲奴を誇りに思い、自ら未来を切り拓いていく子供の育成」
--------	--

III 使命・存在意義（ミッション）

<ul style="list-style-type: none">・甲奴中学校区コミュニティ・スクールとして小中一貫教育を推進し、保護者・地域とともに将来を担う児童を育成する。・変化の激しい社会の中で、グローバルな視点を持ち、国籍や互いの立場の違いを超えて、協調し協働して生きていくことができる力をつける。

IV 重点事項（努力点）

育成したい資質・能力と、取組の重点
○ コミュニケーション能力【知識・技能】
○ 課題を発見し解決する力【思考力・判断力・表現力等】
○ 乗り越える力【学びに向かう力，人間性】
1 小童小学校との統合による「新生甲奴小学校」をスタートし「甲奴教育」の充実を図る
2 県小学校体育研究大会（7年11月実施予定）授業公開校として開催準備を推進
3 三次で一番の挨拶・返事・整理整頓をめざし，生徒指導を充実
4 地域の特徴を生かした外国語教育研究と異文化間交流活動の推進
5 小中一貫教育並びにコミュニティ・スクールの推進（こうぬまるごと大運動会を実施）

V 中心価値・行動規範

「時を守り 場を清め 礼を正す」 ～資質向上をめざして～	
<めざす教職員像>	<私たちの誓い>
○ 情熱と使命感を持った教職員	使命：私たちは、子供を守り、育てます。
○ 指導力を高める教職員	遵法：私たちは、法令を遵守します。
○ 組織的に職務を遂行する教職員	公正：私たちは、不祥事を起こしません。
	公開：私たちは、地域に開かれた学校にします。

VI 現状分析
令和7年度 学校経営環境分析書

1 学校の内外環境の分析

外部環境	<p>O (支援的要因) 【地域】 ○環境 ・豊かな自然 ・充実した文化施設 (カーターセンター・図書館・やすらぎ荘) ○伝統・文化・行事 ・国際交流活動・異文化交流の歴史(アメリカス市との交流) ・青少年健全育成の取組(二分の一人式、お山の学校) ○学校教育への協力・支援(CS導入) ・豊富な地域人材・外部講師 (CS運営協議会、青少年育成町民会議、家庭教育支援チーム、防災士会、農業体験、読み聞かせボランティア等) 【教育行政】 ・保・小の連携(スタートカリキュラム) ・小中一貫教育の積み上げ ・指導体制(兼務教員・ALT・支援員) ・ICT環境の整備(タブレット、遠隔授業を可能にするソフトウェア) ・空調設備の整備</p>	<p>S (強み) 【学校】 ・外国語教育研究の積み上げ(指導案・年間計画・評価) ・実践教材の蓄積 ・年齢バランスがよく、まとまりのある教職員集団、同僚性 ・特色ある行事(百人一首・カーターピーナッツ栽培等) ・文武両道をめざす児童の育成(各種スポーツ大会、文化コンクール等) 【児童】 ・健康で、素直・前向きな性格の児童 ・外国語を楽しむ ・縦割り班による高学年のリーダー性 ・「リーダー学習」による主体的な学びの育成 ・少人数(機動的・個の把握) ・伝統を引き継ぐ縦のつながり ・各種スポーツ大会、文化コンクール等挑戦 【保護者】 ・学校に協力的・協働的(参観日の出席率高、積極的なPTA活動) ・服装検討(自治的組織としての力量)</p>	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○ 地域連携教育・異文化間交流活動 伝統の外国語教育研究の成果を継承 個に応じた指導・リーダー学習の充実 小中一貫教育・コミュニティ・スクールの推進 体育科授業づくりの研究(令和七年度県大会開催)</p>
	<p>T (阻害的要因) 【地域】 ○環境 ・過疎化 ・少子高齢化 ・市中心部・町内主要施設・保育所からの距離(行事参加・見学・連携の難しさ) ○伝統・文化・行事 ・児童数減に伴う行事の精選が必要 【教育予算関係】 ・教育予算 (感染症対策、冬季の暖房、輸送のための経費確保が難しい。)</p>	<p>W (弱み) 【学校】 ・教職員の指導力の差(ICT機器活用等) ・経験値が低い若年教職員が増加 ・複式学級指導の困難さ ・校務分掌分担(担当業務量に偏り) ・自然環境への対応(寒冷時、雑草、虫、害獣) ・感染症への対応 【児童】 ・児童数減少、少人数学級、複式学級 ・登校を渋る児童が増加 ・自発性・積極性・チャレンジ精神の育成 ・時・場に応じた適切な言葉遣い ・個人差(学力、自尊感情) ・生活習慣の確立、食習慣の向上 ・体力・運動能力に課題 【保護者】 ・人数減(役員選考の難しさ) ・PTA行事や服装等の見直し</p>	<p>弱みを克服し、阻害的要因を回避する解決策</p>	<p>○ ○ ○ ○ ○ 主体性をはぐくむ児童会活動・縦割り活動 主体的な学びを促す授業づくり・リーダー学習 情報教育(プログラミング教育・タブレット活用) 健康教育・食育の充実(ストップ9・地産地消) 学校と家庭で連携した学力向上の取組 体力づくりプログラムの開発・実施</p>

2 重点課題

「新生甲奴小学校」をスタートし「甲奴教育」の充実を図る、県小体育研究大会(授業公開校)実施
「三次で一番の挨拶・返事・整理整頓」、異文化間交流活動の推進、CSの充実(こうぬまると大運動会)

Ⅶ 中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
確かな学力	全国水準の学力をつける(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力の育成) 「コミュニケーション能力 課題を発見し解決する力 乗り越える力」を育てる	○基礎的・基本的知識・技能の習得と定着	<ul style="list-style-type: none"> 相互に授業参観し、児童が主体的に学び合う授業作りを行う パワーアップタイム(補充学習)を活用し、基礎・基本の推進し授業改善を行う
		○対話のある授業づくりによる思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ファイナルタスクを意識した授業づくり及び授業実践を行う 児童間の対話による深まりを意識した授業づくり及び授業実践を行う
		○学びに向かう力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 児童の知的好奇心を喚起する学習課題を設定する 子どもたちの学び合いを行うための手立てを工夫し実践する
豊かな心	規範意識を高め、思いやりの心を育成する	○規律ある学校生活 あいさつ・返事 整理整頓 無言掃除・無言集合・無言移動	<ul style="list-style-type: none"> 一斉下校、朝会時等における全体指導 挨拶・返事は、「じぶんから・だれにでも・いつでも」「先言後礼」「整理整頓」を徹底 「挨拶運動」や「掃除の仕方朝会」等児童会で主体的に取組ませ、自治能力を高める
		○思いやりの心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ふわふわ言葉の常態化をめざす生活指導 道徳の時間の充実 縦割り班遊び等を通して異学年との関わりを深める
健やかな体	自ら目標をもち、進んで体力の向上、健康の保持増進に取り組む意欲・態度を育てる	○体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 外遊びの推奨 月・水・金曜日に元気っずタイム(業間運動)を設定し、課題克服運動プログラムを実施。 水泳記録会、マラソン大会、縄跳び検定等、自己目標の設定 対外的な陸上記録会等に積極的に参加 県小学校体育研究大会開催に向けて、体力づくり活動を充実させる
		○健康的で規則正しい生活の実践	<ul style="list-style-type: none"> 朝食、生活リズムについて全体指導をする 生活リズムアンケートによる基本的生活習慣の実態把握 アウトメディアデーの実施
信頼される学校	安心・安全で信頼される学校をめざす	○危機管理の徹底と指導力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 統合校として児童の安全な環境作りを推進 働き方改革による「子どもと向き合う時間」確保(あゆみの2学期制を継続) 授業研究等による指導力の向上 コミュニティ・スクールの推進

VIII 学校経営全体構想図

令和7年度 学校経営全体構想図

三次市立甲奴小学校

<ul style="list-style-type: none"> ○広島県 教育に関する大綱 ○ひろしま未来チャレンジビジョン ○広島版「学びの変革」アクションプラン 	<p>甲奴中学校区のめざす三次【結芽人】子供像 ふるさと甲奴を誇りに思い、自らの未来を切り拓いていく子供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○三次市 教育大綱 ○みよし教育ビジョン ○三次市 子どもの未来応援宣言
<p>学校教育目標 「文武両道」 すすんで きたえ みがき のびる ～社会の変化に対応できる心豊かでたくましい子供の育成～</p>		

学校経営理念（ミッション）

- 甲奴中学校区コミュニティ・スクールとして小中一貫教育を推進し、保護者・地域ともに将来を担う児童を育成する。
- 変化の激しい社会の中で、グローバルな視点をもち多様な人々と協働して新たな価値を創造するために必要な資質・能力を育てる。

<p><めざす学校像>「文武両道」をめざす学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ すすんで 子供の主体性を伸ばす学校 ○ きたえ みがき 個々の持ち味を発揮させる学校 ○ のびる 得意なことを引き出し、自信をもたせる学校 	<p><めざす子供像>「文武両道」をめざす子供</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 自分が好き・・・夢を持ち、自ら進んで最後までねばりつよくやりぬく子供 ☆ 友だちが好き・・・友だちのよさを見つけ、自ら進んで一緒に働き・遊び・学ぶ子供 ☆ 甲奴が好き・・・身の回りに目を向け、地域や地域の方から学び、自ら進んで表現できる子供
---	--

<めざす教職員像> 「時を守り 場を清め 礼を正す」～資質向上をめざして～

- 情熱と使命感を持った教職員
- 指導力を高める教職員
- 組織的に職務を遂行する教職員

育てたい資質・能力

- コミュニケーション能力（知識・技能）
- 課題を発見し解決する力（思考力・判断力・表現力等）
- 乗り越える力（学びに向かう力、人間性）

重点事項

【研究主題】 「深い学びを実現する体育科の授業づくり」
～ 「楽しくわかる・できる」「認め高め合う」児童の育成を目指して ～

【取組の重点】

- 1 小童小学校との統合による「新生甲奴小学校」をスタートし「甲奴教育」の充実を図る
- 2 県小学校体育研究大会（7年11月予定）授業公開校として開催準備を推進
- 3 「三次で一番の挨拶・返事・整理整頓」をめざし、生徒指導を充実
- 4 地域の特色を生かした外国語教育研究と異文化間交流活動の推進
- 5 小中一貫教育並びにコミュニティ・スクールの推進（甲奴まるごと運動会実施）

【知・徳・体のバランスのとれた教育活動】

【信頼される学校】

○ 組織的な学校運営	○ 学校評価制度の効果的な運用
○ 安心・安全な学校環境整備・危機管理	○ 服務規律の徹底・不祥事防止

「保育所－小学校－中学校」の円滑な接続 家庭・地域との連携・協働 コミュニティ・スクール推進